

# 事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名	
19	00	社会を明るくする運動事業	福祉生活部	福祉総務課	高瀬 和泰	
基本事項	基本政策	01	ともに支え合い、笑顔輝くあたたかなまち(健康・子育て・福祉)	会計	01	一般会計
	政策	01	ともに支え合う地域の福祉体制の整備	款	03	民生費
	施策	02	地域の安心ネットワークシステムの構築	項目	01	社会福祉費
				目	01	社会福祉総務費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度	平成19年度	完了予定年度	未定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時

事業の対象(誰に対して・何に対して)	事業の目的(どういう状態にしたいのか)
全市民	国民が犯罪や非行の防止と犯罪を犯した人たちの更生についての理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的とする。
事業の内容(目的達成のための手段・方法)	
北播保護区保護司会西多分区の行う「社会を明るくする運動」に対して補助金を交付する。保護司会が社会を明るくする運動に関するリーフレット等を作成し全戸配布する。また、市、関係機関、関係団体が連携して推進連絡会の開催や該当啓発活動などを実施する。	
補助・単独: <input type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 義務実施事業 根拠法令要綱等 <input type="checkbox"/> 努力義務実施事業 根拠法令要綱等 <input checked="" type="checkbox"/> 任意実施事業 根拠条例等 <input type="checkbox"/> 市単費上乗せ(またはの場合) 根拠条例等	
正規職員が関与すべき法的義務性 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (該当業務: ) 法令名・根拠条文:	
実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他( ) 委託の場合: <input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先: )	

## 総合計画・行動計画 施策シート

### 優先度

A  B  C

展開方針 (年度別の事業内容)	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	以降
	総事業費	千円	千円	千円	千円
平成22年度の実施内容・成果			平成22年度の実施内容・計画どおり実施できなかった理由		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> おおむね計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> 着手しているが、計画よりも遅れている <input type="checkbox"/> 計画どおり着手していない。 <input type="checkbox"/> 完了・達成(計画事業の終了)					
確認項目			市長指示事項等		
<input type="checkbox"/> 総合計画対象事業 <input type="checkbox"/> 市長公約・懸案事項 <input type="checkbox"/> 議会確認事項					
企画政策課 意見					
			行動計画掲載 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C		

		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額) (A')	千円		132	132	132	132
	特定財源		0	0	0	0	
	一般財源		132	132	132	132	
	事業費(決算額) (A)		132	132	132		
	特定財源		0	0	0		
	一般財源		132	132	132		
一般職員所要人員 (B)	人		0.01	0.01	0.01		
一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円		79	79	79		
総コスト[(A)+(C)] (D)	千円		211	211	211		
受益者負担額 (E)	千円		0	0	0		
受益者負担率[(E)/(D)] (F)	%		0.0%	0.0%	0.0%		

### 【1次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
活動指標	名称 開催回数(回)	目標値	1回	1回	1回	1回		
	実績値	1回	1回	1回	1回			
(目標)	説明 街頭啓発活動の開催回数	単価						
	達成度							
成果指標	名称 開催回数(回)	目標値	1回	1回	1回	1回		
	実績値	1回	1回	1回	1回			
(目標)	説明 推進連絡会の開催回数	単価						
	達成度							
成果指標	名称 参加人数(人)	目標値	200人	200人	200人	300人		
	実績値	180人	180人	180人	180人			
(目標)	説明 街頭啓発活動(パレード等)の参加人数	単価						
	達成度							
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性		2	実施主体の妥当性		4
	直接のサービスの相手方	3	受益者負担の適切さ		5	市民ニーズの把握		4
総合評価	評価結果	判断理由	補助金交付により、「社会を明るくする運動」として、保護司会が中心となり市及び各種団体がそれぞれの立場で連携協力し、犯罪を犯した人たちの更生について理解を深めるとともに、犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的とした事業が展開されているが、安全・安心なまちづくりには不可欠なものであり、今後も事業を継続していく。					
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	改善策	街頭啓発活動(パレード等)については、関係者のみならずより多くの市民を巻き込んで展開する必要がある。					

### 【2次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性		2	実施主体の妥当性		4
	直接のサービスの相手方	5	受益者負担の適切さ		5	市民ニーズの把握		4
総合評価	評価結果	判断理由	法務省提唱により全国規模で実施されている本事業は、継続実施が妥当と考える。しかし、補助金の交付規程が整備されていない。					
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	改善策	本事業に対する補助金交付規程の制定が必要である。					

### 【3次評価】

		判断理由
総合評価	評価結果	
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	改善策